

令和6年(2024年)度年間授業計画表					
学年	2 年	学科	全学科	必選	
教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅡ	単位	2 単位
使用教材	COMET English Communication Ⅱ (数研出版)				
学習目標	① 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況等に応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。				
	② コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。				
	③ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				
単元と内容					
1 学 期	基礎力診断テスト	単 語 帳 も 授 業 内 で 活 用			
	Lesson1 Places Worth Visiting		行ってみたい場所を英語で紹介する		
	Lesson3 The Haka		[want+(人)+to-不定詞]		
	1学期末テスト		世界の文化を英語で紹介する [分詞]		
2 学 期	夏期課題テスト				
	Lesson4 Digital Detox		デジタル機器との関わり方について、自分の考えを英語で述べる		
	2学期中間テスト		[if節・疑問詞節]		
	Lesson5 Goal Setting		目標を英語で述べる [seem]		
3 学 期	Lesson6 The High School Salon				
	学年末テスト	就きたい職業を英語で述べる			
		[助動詞+have+過去分詞]			
評 価					
評価の観点		評価の趣旨			
I	知識・技能	音声・句読法・単語や慣用表現・文構造や文法事項が身に付いている。 実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能が身に付いている。			
Ⅱ	思考・判断・表現	日常的な話題や社会的な話題について文章を読み取り、概要や要点を把握することができる。伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして自分自身の考えなどを伝え合うことができる。			
Ⅲ	主体的に学習に取り組む態度	英語や国内外の文化の違いに興味を持ち、その習得と理解に向けて意欲的に取り組むとともに実際に活用しようとする実践的な態度が身に付いている。			
評価方法	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ	年間時数	
	授業プリント (単語・発表原稿) 定期テスト 実技テスト (音読・暗唱・発表)	定期テスト 実技テスト(発表など)	授業の取り組み (プリント・授業態度) 自己評価シート	予定	
				70 時間	
				実施	
置賜農業 育てる能力	②自己肯定感 ④主体性 ⑥他者理解 ⑦協調性 ⑩知識技能				